



「佐渡を想う」佐渡中等教育学校作品



今月の主な内容

P 2～5 令和3年度施政方針

P 8～9 令和3年度佐渡市の新たな体制

今月の表紙は、「第21回全国高等学校版画選手権大会(はんが甲子園)」に挑んだ、佐渡高等学校と佐渡中等教育学校作品です。(P13に関連記事)



「佐渡からの贈りもの」佐渡高等学校作品

佐渡を周る! はんが甲子園

令和3年度

施政方針

渡辺市長が市議会3月定例会で令和3年度の施政方針演説を行いましたので、その概要をお知らせします。

施政方針の全文は、市ホームページからご覧いただけます。



はじめに

新型コロナウイルス感染症は、日本国内にも大きな影響を与えました。就任してからの約1年、国や県の事業と組み合わせて感染予防や経済対策、安全安心な暮らしへの支援を続けてきました。

2月にワクチン接種に関わるプロジェクトチームを発足し、円滑な接種体制に向け準備を進めています。新型コロナウイルス感染症の拡大は本市でも、市民の皆さまの暮らしや産業に大きな影響を与えています。国や県など関係機関と連携し、一日も早くすべての市民の皆さまがワクチンを接種することで、安心な暮らしを取り戻していただきたいと考えています。一方、感染拡大防止には、基本的な「手洗い・消毒・マスク」や「三密回避」といった普段からの行動が重要です。市民の皆さまも、引き続き「新しい生活様式」を実践いただきますようお願いいたします。また、経済対策では、観光の再生と地域経済のV字回復を目指し、国や県の施策なども注視し、全力で取り組めます。

新年度の予算編成にあたり、人口減少対策を最重要課題と位置付け、少子化、過疎化、地域コミュニティの消滅、ライフラインの維持管理、経済の低迷、防災力の衰退などの対策に徹底して取り組まなければなりません。

せん。日本の将来の課題を先行している本市は、まさに日本の課題先進地であり、国や県と連携しこの課題を解決することが、佐渡の未来づくりのみならず、日本のモデルにもなり得る重要な挑戦と考えています。

そのために、政策として掲げた6つの柱を中心に、令和3年度は「地域づくりの拠点化」、「定住促進・企業誘致の推進」、「地域防災力の向上」、「子育て支援」、「日本一の健康寿命」を重点施策として取り組めます。

佐渡金銀山の世界遺産登録は昨年、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、国内推薦の選定が見送られました。本年は国内推薦をいただける最大のチャンスと捉えており、国内候補選定に向けて取り組みを進めます。また、世界に誇れる「トキと共生する豊かな里山」を後世に引き継ぐため、世界農業遺産認定10周年の本年を「自然共生型社会の実現に向けた挑戦の元年」と位置付け、安全な農産物ブランドや食育を通じた交流の拡大、再生可能エネルギーの推進、SDGs（持続可能な開発目標）未来都市、地域循環共生圏にも挑戦し、日本が誇る持続可能な課題解決先進地となる島づくりを目指し取り組めます。

1 市民の意見を市政に反映する島づくり

地域の元気づくりには、市民の声をしっかりと市政に反映する仕組みが必要。これまで以上に地域に向き、地域の声を聞く体制を整え、誰もが気軽に意見交換できる地域づくりの拠点として、支所・行政サービスセンターの機能拡充を図ります。

そのためには、地域おこし協力隊や市職員OBに加え、市外の企業や大学・研究機関などの外部人材の専門知識を取り入れながら、地域の賑やかさを取り戻すための取り組みを一歩ずつ進めます。昨年から市内の各集落を対象としてタウンミーティングを実施し、意見交換をさせていただいており、今後も積極的な意見交換に取り組めます。

2 産業振興と雇用が充実した島づくり

人口減少そのものを問題にするのではなく、人口減少に伴い拡大する地域課題の解決に取り組まなければなりません。特に、市内総生産の低下、経済への打撃はもちろんのこと、生産年齢人口の減少などに大きな影響を与えます。このため、生産年齢人口の増加に向け、新たな起業支援や多様な人材が活躍できる仕組みの構築、企業の事業拡大、商品の高付加価値化

などを推進し、雇用の創出・拡大を図り、持続可能な産業を目指す必要があると考えています。

4月から移住交流推進課を新設し、国の交付金などを最大限活用しつつ、新たな雇用の創出、設備投資、人材確保など佐渡で起業する若者への支援を行い、ビジネスコンテストの開催やインキュベーションセンター(起業者の支援のため、事務スペースを安価に提供し、経営アドバイスをする人を配置すること)など企業の受け入れ態勢を整備していきます。

さらに、移住定住の受け入れの拡大と定着を目指すため、定期間島の暮らしを体験するお試し住宅の増設や空き家の改修整備など、Uイーターン者が島での生活を気軽に体験できる仕組みの拡大や、小さな負担で移住できるように受け入れ態勢の整備を進めます。佐渡で暮らす、働くを一体的に整備することで、「起業の島」、「移住定住の島」として多様な人材が安心して活躍できる島を目指します。

農業は人口減少、食生活の多様化で、米の消費量の減少や農産物の価格の低迷が続く。農業者の所得の確保が厳しい状況です。また、農業従事者の高齢化や担い手不足による耕作放棄地の拡大など、持続可能な体制づくりに向けて、担い手の確保や自立への支援が急務です。このため、生産コストの低減を図り、集落営農化、大規模

化など地域の特色に合わせた体制づくりを推進し、法人設立や機械・施設に対する費用支援に加え、経営計画の作成支援など自立に向けたモデル事業の構築を進め、ICT(情報通信技術)を活用したスマート農業の開発推進など、里山と共生する自然再生型農業から持続可能な農業への育成を目指します。また、新規就農者や新たな担い手の確保を目指し、研修園地を造成し、実習から定着に向けてサポートします。さらに、農畜産物のブランド化・地産地消の推進も重要です。認証米「朱鷺と暮らす郷」のブランド力を維持し、おけさ柿やピオレソリエス、佐渡牛なども、世界農業遺産やジオパーク、生物多様性など「佐渡島」という特長を活かしたブランドの構築を目指します。



おけさ柿とピオレソリエス

また、「トキと共生する豊かな里山」のブランド力向上のためにも、安全で安心なオーガニック(農薬や化学肥料に頼らない農法)のモデル事業を行い、都市の子どもたちをはじめ、消費者と連携した食育にも積極的に取

り組みます。

佐渡の水産物は品質が良いとされ、いながら、知名度が低くブランド化にはつながっていない現状もあり、新規就業者や担い手の確保が課題となっています。このため、高価格で取引されるようブランド化の推進と天候や時価に左右されない安定供給に向けた取り組みを実施します。安定した供給体制は、価格が予測できるマガキ、マス、海藻類などの養殖漁業の拡大や、新たにナマコやウニなどの試験養殖にも漁業者と連携し、積極的に取り組めます。海産物の魅力を全国に発信するとともに、水産業雇用促進センターを最大限に活用し、起業を目指す方への支援のほか、漁業経営体への就業者の確保に向けて取り組みます。

林業は、各事業体の主伐間伐などによる素材生産量が増加傾向にありますが、高性能林業機械や乾燥・加工設備導入が遅れており、品質の均一化や安定供給、佐渡産材のブランド化による販売促進などが課題です。また、高齢化や人員不足も顕著で、事業体の育成やUイーターン者なども含めた人材確保が急務です。このため、機械化による生産力の向上や、コスト削減による経営体質の強化などと併せて、国の森林環境譲与税を活用し、佐渡の自然の基礎でもある森林の整備や事業体の人材育成を図ります。また、木質バイオマスを用いた再生可能エネ

ルギーの導入の可能性など、木材の利活用も民間と連携し、検討を進めます。

観光は、新型コロナウイルス感染症の影響で観光客が大幅に減少しており、その支援策として期待されていた国のGOTOトラベルキャンペーンが一時停止となるなど、日本全体の観光業界をはじめとするサービス業や交通関連事業者が大きな打撃を受けています。ワクチン接種など感染症の収束に向けた対策を注視し、ウィズコロナでの事業展開を進めながら、アフターコロナに備えた施策を展開しなければなりません。まずは、GOTOトラベルキャンペーンの再開にあわせた取り組みや、国の支援策を活用するなど受け入れ態勢の強化を図り、安全安心をアピールする佐渡独自のクリーン認証制度を前面に打ち出すことで、観光産業のV字回復を目指すとともに、島の自然を活用したスポーツツーリズム、島の生活とともに息づく文化財を活用した文化ツーリズム、ワーケーションなどの新たなニーズの拡大を積極的に展開し、滞在型観光の推進を図り、多様なお客さまの受け入



れ態勢の整備を進めます。

さらに、「さどまる倶楽部」制度を、交流人口拡大の中核的ツールとし、さどまる倶楽部会員限定のだつちやコインを地域通貨としてリニューアルを図り、滞在期間の延長と併せ、市内の観光と他産業の連携や経済波及効果を高めます。

また、4月から本格稼働する佐渡産直ネット「さどまるしえ」が佐渡産品購入の拠点サイトとなるよう、多様な佐渡産品を出品し、さどまる倶楽部やだつちやコインの連携で、市民や観光客も含めた関係人口の構築の拠点サイトとなるような仕組みづくりを進めます。

産業振興と雇用確保、観光の活性化に必要なキーワードは「佐渡航路の安定化と空路の確保」と考えています。佐渡航路は、本市にとって生命線であり、佐渡汽船株式会社の経営安定化は欠かせません。しかし、同社は昨年の決算で債務超過に陥ったことから、公共交通機関として安定的な航路を維持確保するため、行政支援として約3億6千万円を出資しました。主要株主となった本市は、同社の経営改善状況を定期的にモニタリングし、航路維持に向けた対策を県や対岸市と連携して取り組み、引き続きカーフェリーなどの就航船舶の確保を検討し、冬場の安定的な輸送体制を維持できるよう努めます。

また、既存の佐渡空港で就航予定の新会社の動向も見据えて、佐渡と首都圏を結ぶ直行便の実現を目指し、空港2,000メートル化に向けた用地交渉に、引き続き取り組みます。

市内の公共交通サービスを維持するため、バス路線網の改善とデマンド交通など地域の高齢化や小規模な輸送需要に対応した地域内交通の体制整備と、自動運転の取り組みに向けた研究など、民間企業と連携を進めます。

3 防災・減災で安全安心な島づくり

災害は、いつ、どのような形で襲ってくるかわかりません。予測不能な災害の発生に対し、日頃から市民の防災や減災に対する自助・共助などの意識の向上や地域での防災訓練など、地域防災力の向上に努め、市民が安全に避難できるように港湾、空港などのハード整備も必要です。

地域防災力の向上のため、小・中学生を対象にした防災教育の推進と



真野小で実施した防災教育でエアマット作り体験をする児童(昨年12月)

地域における助け合いを推進する自主防災組織の活動を支援します。

また、ハード整備は災害時の応急対策活動を円滑に行うための港湾や臨時ヘリポートも含む空港など、輸送関連施設の耐震化や物資集積拠点を結ぶ道路網の整備を国や県と協力し推進します。特に、佐渡の玄関口である両津港は、防災力の強化を図るため、施設の再編など県と連携し国への要望に取り組みます。

災害時における情報収集や国、県なども含めた災害対策本部を瞬時に立ち上げ指揮命令を行うため、既存の庁舎を活用しながら、災害時に拠点となりうる庁舎の整備を進めます。

4 子どもから高齢者まで市民が夢や希望のもてる島づくり

人口減少対策を進めるには、子どもから高齢者までが生き生きと楽しく、希望が持てる環境が必要であると考えます。また、夢や希望の持てる魅力ある島は、全国から選ばれ、UITAインの増加にもつながると確信しています。子育てに優しく、高齢者も含まれたすべての市民が生き生きと暮らせるよう、子育て支援の充実や日本一を目指す健康寿命の延伸に加え、社会教育活動やスポーツ・文化の体験など、生涯学習の拡充が必要です。

子育て支援は、2月に小学生以下

のお子さまを持つ保護者を対象に実施したアンケートで、理想の子どもの数は3人という結果が出ています。安心して生み育てるための環境整備と



さわた子育て支援センターで元気いっぱい遊ぶ子どもたち

して、出産給付金制度や第3子目以降への支援を新設し、若者定住支援策と組み合わせ実施します。また、雨天荒天時の屋内での子どもの遊戯場所となる子育て支援拠点の拡充の検討を進め、子どものスポーツや文化活動を支援し、安心して育てることができるよう取り組みます。

その上で家庭、企業、子育て支援制度など、働きながら子育てできる環境を企業と協議をしながら体制の整備も検討します。

日本一を目指す健康寿命の延伸のため、農林水産業や観光業などの人手が不足している産業間で、高齢者が元気に活躍できるように、関係団体など

と連携し、観光や文化、歴史、自然などの豊かな環境を活かした学びの場の提供や、温泉などを活用した健康づくりへの支援など、元気に活躍できる高齢者への支援を進めます。

障がい者支援では、能力や特性に応じた日常生活、社会生活を営むことができるよう、人材育成と確保対策を拡充するほか、施設の老朽化に伴う改修などの必要なサービスの提供体制の確保にも取り組みます。

障がい者雇用では、民間企業などに障がいへの理解を深めてもらうことを目的として、交流イベントや、農福連携による社会参画など関係機関と連携し促進します。

5 医療・介護・福祉が充実した島づくり

医療・介護・福祉が連携し、地域医療を守っていくことが重要です。将来にわたり持続可能な医療供給体制の構築には、中核医療機関である佐渡総合病院を中心に、各医療機関の役割分担を明確にし、連携をさらに強化しなければなりません。このため、両津病院の新築を計画どおり進め、民営化を視野に入れた特別養護老人ホームの整備を進めます。

また、4月に医療対策課を新設し、人材の確保や遠隔医療の体制整備など、医療構想の見直しを含めた地域医療の将来像の検討を進めます。

6 教育と文化の島づくり

佐渡の宝である子どもたちが将来に希望を抱き、郷土を愛し、誇り高く成長することが佐渡に賑やかさを取り戻す第一歩で、そのための教育が最も重要です。このため、幼少期から佐渡を知る取り組みや中学生が実施する課題解決型職場体験など、「郷土愛を軸としたキャリア教育」を実践し、ふるさとに誇りを持ち、世界に羽ばたくことのできる子どもたちの育成に全力で取り組みます。

また、成長後は佐渡に戻る人、戻れなくても佐渡を支援していただける人、支援できなくても佐渡を想い発信していただける人など、佐渡出身の子どもたちが関係人口を巻き込み、佐渡を支える人材となる教育にも取り組みます。さらに、学校と地域の団体が一体となり、多様な教育に取り組みめるよう「佐渡教育コンソーシアム」（複数の組織が集まり共通の目的を持ち活動するもの）を設立し、小・中学校や高等学校、中等教育学校など、それぞれの特色の見える化を図り、市外から学生を呼び込む島留学の体制づくりや、子どもたちが佐渡の未来づくりへ参画できる取り組みなどを始めます。

ジュニアスポーツで、喜ばしい報告があります。昨年に開催された新潟県6年生選抜交流野球大会でオール佐

渡が優勝し、全国大会への出場を決め、また、1月に開催された日本小学生バドミントンフェスティバルの男子シングルの部で金井小学校の児童が優勝するなど輝かしい成績を収めています。また、佐渡高等学校のバレー部も素晴らしい活躍をみせ、佐渡の子どもたちや指導者、保護者の皆さまに敬意を表します。全国で活躍する佐渡の子どもたちや指導者への支援が必要と考えており、島外遠征費用や指導者の資格取得経費の補助を拡充するなど、皆さまの活躍を支援します。



少年野球チーム「オール佐渡」の選手たち

これらの柱を中心に、元気で賑やかな島づくりに挑戦していきます。しかし、人口減少などによる歳入の減少、ライフラインの更新や維持管理などに大きな経費がかかり、収支の悪化を想定し、引き続き行政改革を進めていかなければなりません。

事業の見直し、職員の評価、研修な

ど職務の効率的な運用に伴い、人件費の抑制を進め、新しい総合計画の策定と併せ、安定した財政運営に取り組みます。

おわりに

昨今の全国各地の災害などの状況に鑑み、防災機能を強化した庁舎整備を行い、災害などの緊急時でも業務が継続できる体制のもと、国や県などの関係機関と連携し、現場把握、情報収集、指揮命令を迅速かつ確実に行える司令塔として機能する庁舎が必要と考え、計画を進めています。

行政運営の柱は「市民サービスが行政の基本」であり、市民の皆さまに感謝し、市民の皆さまから信頼される行政の構築が必要であると考えています。アフターコロナの新しい時代でも、市民のための行政を継続するため、最少の経費で最大の効果を挙げる行政改革を進め、自らが考え議論できる職員育成など、将来を見据えた行政運営に努めます。

市民、市議会、行政がともに島づくりを進めていくことで「子どもからお年寄りまで安心して笑顔で暮らし続けることができる島、持続可能な賑やかで元気な島づくり」の実現が可能になると考えています。

お問い合わせ 企画課政策推進係

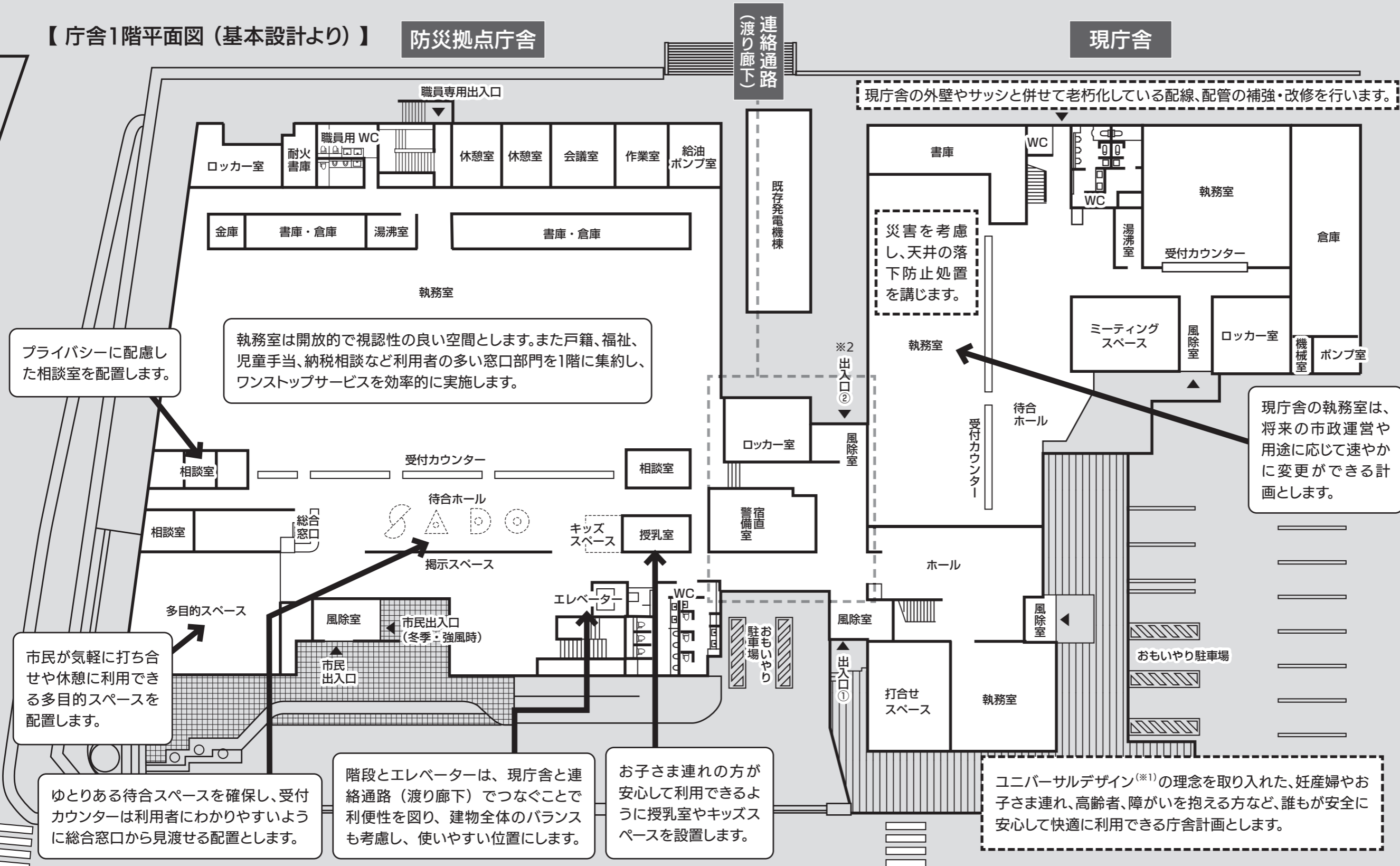
☎ 63—3802



【庁舎1階平面図（基本設計より）】

防災拠点庁舎

現庁舎



プライバシーに配慮した相談室を配置します。

執務室は開放的で視認性の良い空間とします。また戸籍、福祉、児童手当、納税相談など利用者の多い窓口部門を1階に集約し、ワンストップサービスを効率的に実施します。

市民が気軽に打ち合わせや休憩に利用できる多目的スペースを配置します。

ゆとりある待合スペースを確保し、受付カウンターは利用者によりわかりやすいように総合窓口から見渡せる配置とします。

階段とエレベーターは、現庁舎と連絡通路（渡り廊下）でつなぐことで利便性を図り、建物全体のバランスも考慮し、使いやすい位置にします。

お子さま連れの方が安心して利用できるように授乳室やキッズスペースを設置します。

現庁舎の外壁やサッシと併せて老朽化している配線、配管の補強・改修を行います。

災害を考慮し、天井の落下防止処置を講じます。

現庁舎の執務室は、将来の市政運営や用途に応じて速やかに変更ができる計画とします。

ユニバーサルデザイン^(※1)の理念を取り入れた、妊産婦やお子さま連れ、高齢者、障がいを抱える方など、誰もが安全に安心して快適に利用できる庁舎計画とします。

防災拠点庁舎の建設に向けて

防災拠点庁舎整備の基本設計の内容について、各階フロアの平面図を市報でご紹介します。今回は1階平面図です。基本設計は市ホームページのほか、市役所本庁舎や各支所・行政サービスセンター、各図書館(室)、各地区教育事務所でもご覧いただけます。なお、ホームページ以外の閲覧は4月30日(金)までです。

パブリックコメントではこんなご意見もありました。～1階平面図～

ご意見 建物の面積や職員数を考慮し、休憩スペースを広くするべき。

現庁舎や移設する会議室棟を含め、庁舎全体の計画として適切な休憩スペースを確保します。

ご意見 ※2 現庁舎と防災拠点庁舎をつなぐ連絡通路に開口部を設け、敷地内の動線を確保するべき。

連絡通路(渡り廊下)の出入口①と出入口②は通り抜けできる計画とします。



※1 《ユニバーサルデザインとは…》

文化・言語・国籍や年齢・性別・能力などの違いにかかわらず、できるだけ多くの人が利用できることを目指した建築(設備)、製品・情報などの設計(デザイン)のことであり、またそれを実現するための過程のことです。

しばしば混同される「バリアフリー」は、主に障がいを抱える方や高齢者を対象として生活の支障となるものを除去するという考え方・方法のことで、ユニバーサルデザインに含まれていると言えます。

お問い合わせ 企画課新庁舎整備係 ☎ 63-3802

4月1日から
「医療対策課」
「移住交流推進課」
が新設されます

4月1日から市の重点課題に取り組み体制の強化を図るため、「医療対策課」と「移住交流推進課」を設置します。

医療対策課は、不足している医療人材（医師・看護師など）の確保と持続可能な医療体制の構築に向けて設置するものです。移住交流推進課は、佐渡への移住拡大と定住促進、また、佐渡での起業を含めた企業誘致を推進していくため設置するものです。

お問い合わせ
総務課 ☎63-3111



令和3年度 佐渡市の 新たな体制

管理職等を掲載しています。本年度の職員配置表については、5月10日の発行を予定しています。

議事事務局
事務局長 山本 雅明

総務課長（選挙管理委員会事務局長 兼任） 中川 宏
防災管財課長 伊藤 修
税務課長 甲斐由紀夫
企画課長 猪股 雄司
財政課長 平山 栄祐
財政課契約検査主幹 計良 朋尚
市民生活課長 磯部 伸浩
医療対策課長 金子 聡
社会福祉課長 知本 政則
子ども若者課長 市橋 法子
高齢福祉課長 吉川 明
環境対策課長 谷地 喜文
環境対策施設管理主幹 粕谷 直毅

世界遺産推進課長 下谷 徹
地域振興課長 岩崎 洋昭
移住交流推進課長 渡邊 一哉
交通政策課長 十二 毅志
農林水産課長 本間賢一郎
農業政策課長 中川 克典
観光振興課長 中川 裕二
観光振興課観光振興主幹 祝 雅之
建設課長 清水 正人
上下水道課長 宮城 徹

会計管理者（会計課長兼務） 左京理恵子

教育委員会事務局
教育総務課長 坂田 和三
学校教育課長 森 和人
学校教育課管理主事 福井 晴人
社会教育課長 市橋 秀紀
監査委員事務局
事務局長 斉藤 昌彦
農業委員会事務局
事務局長 斎藤 修

病院
両津病院管理部長 伊藤 浩二

支所・行政サービスセンター
両津支所長 中濱 正吾
相川支所長 森川 浩行
羽茂支所長 高津 孔
佐和田行政サービスセンター長 山田 哲弥

新穂行政サービスセンター長 計良 健司
畑野行政サービスセンター長 金子 明弘
真野行政サービスセンター長 鶴間 克己
小木行政サービスセンター長 本間 悟
赤泊行政サービスセンター長 中川 秀樹

消防本部
消防長 羽二生正博
次長 岡田 好明

■退職者 3月31日付け

◎本庁

◇会計課

会計管理者 小路 昭

◇総務課

金井地区支援室長 近藤 有朋

岩原 明子

◇財政課

契約検査室長 土屋 寿晴

◇市民生活課

課長補佐 水谷 則子

統括保健師 川上由美子

健康推進室健康増進係調査員

本間 洋子

戸籍係調査員 桑崎真木子

◇社会福祉課

援護係 山崎 笑奈

障がい福祉係 牧野 未来

◇子ども若者課

課長 大屋 広幸

夷保育園長 菊地 智子

金井保育園長 霍間 聖子

小木保育園長 笠井真奈美

金井保育園副園長 計良 美香

夷保育園 北 留美子

相川保育園 小田 栄子

◇高齢福祉課

待鶴荘、ときわ荘施設長

山本 郁男

待鶴荘保健係

野田 園美

歌代の里介護支援係

林 ユカリ

歌代の里介護係

佐々木啓雄

すこやか両津介護係

中川 哲也

◇建設課

道路公園維持係 市橋 秀雄

◎支所・行政サービスセンター

◇両津支所

支所長 伊藤 賢治

産業建設係 名古屋将樹

◇相川支所

福祉保健係 中川美津子

◇羽茂支所

支所長 海老名 忠

◇真野行政サービスセンター

センター長 北見 和子

◇赤泊行政サービスセンター

センター長 倉田 一彦

次長 猪股 茂雄

◎教育委員会事務局

◇学校教育課

学校給食係長 本間加世子

学事係 高橋 輝臣

両津学校給食センター 船登 公美

国仲学校給食センター

五島 美幸

高千小学校 池田ひとみ

高千中学校 大谷 早苗

◇社会教育課

畑野地区教育事務所

畑野地区教育係長

上杉 寛広

◎行政委員会

◇監査委員事務局

事務局長 加藤留美子

◇農業委員会事務局

事務局長 北嶋 富夫

次長 歌 重一

◇病院

両津病院管理部建設主幹 矢川 和英

両津病院診療部臨床検査科

臨床検査技師長 本間 法子

相川病院診療部臨床検査科

臨床検査技師長 前田 則夫

両津病院看護部看護科

渡邊 輝美

両津病院看護部看護科

氏田 美香

両津病院看護部看護科

石塚 博子

両津病院看護部看護科

山本 明美

◇消防

消防本部予防課長 坂下 亨

両津消防署長 清水 勝男

相川消防署長 矢田 美宏

相川消防署副参事 本間 和幸

お問い合わせ

総務課 ☎63-3111



CAUTION

CAUTION

CAUTION

CAUTION

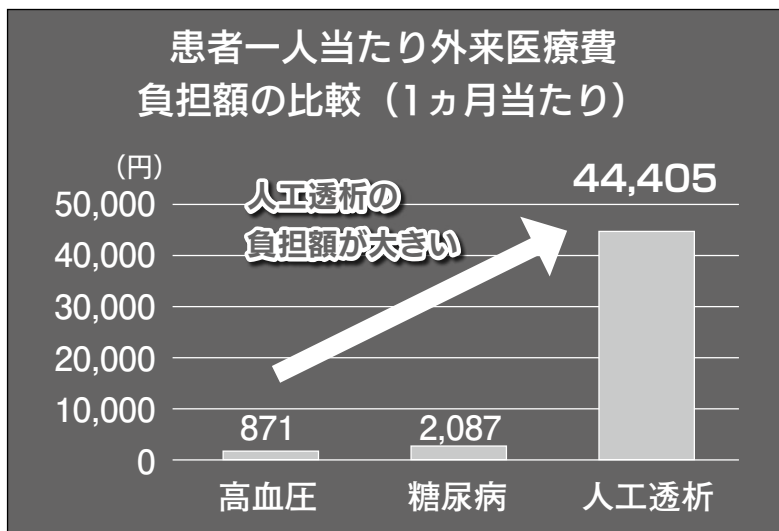
健診を受けて

『生活習慣病』を予防しましょう!

皆さんが毎年受ける健診は、生活習慣病の早期発見と早期治療が目的です。生活習慣病は自覚症状が出にくく、気づいたときには重症化していることもあります。

慢性腎臓病 (CKD)編

◆慢性腎臓病 (CKD) とは…



佐渡市国民健康保険データベースシステム (令和元年度)

慢性腎臓病 (CKD) とは、腎臓の働きが低下した状態を言います。腎臓は働きが低下すると元に戻りにくく、重症化すると人工透析が必要になります。

CKDの発症には、悪い生活習慣の積み重ねが大きく影響しています。肥満や糖尿病、高血圧などが腎臓の機能低下につながります。

患者一人当たりの外来医療費を見ると、高血圧や糖尿病の方に比べ、人工透析を受けている方の負担がとても大きいことがわかります。生活習慣病の進行は、医療費の増加にもつながります。

◆CKDの重症化を防ぐための取り組み

市では佐渡保健所、佐渡総合病院腎臓内科、佐渡医師会、佐渡薬剤師会、さどひまわりネットと協力し、佐渡地域全体のCKDの重症化を防ぐため、啓発に取り組んでいます。

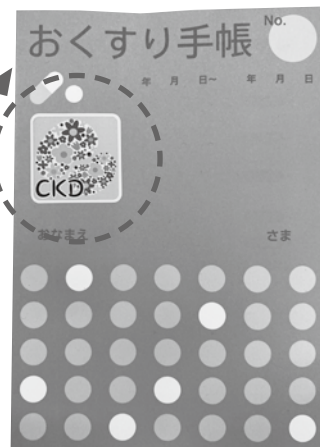
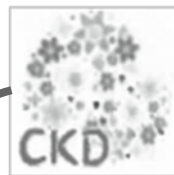
CKD啓発シールをお薬手帳に貼って活用しましょう

病院や医院での検査や健診結果で、腎臓の働きを示す数値の低下が疑われる方にCKD啓発シールをお配りしますので、お薬手帳に貼って、活用してください。

腎臓の働きが低下している状態が続いている方は生活や食事、薬の飲み方に注意が必要です。病院や医院を受診する際や調剤薬局を利用する際に見せていただくと、腎臓に注意した薬の処方や量の調整に役立ちます。

お薬手帳をお持ちでない方は、かかりつけ医やかかりつけ薬局、または市役所市民生活課健康推進室にご相談ください。

CKD啓発シール



健康診断で生活習慣を振り返り、生活習慣病の予防や早期発見と早期治療に取り組みましょう。

お問い合わせ 市民生活課保険年金係 ☎ 63-5112

健康推進室 ☎ 63-3115

お薬手帳を活用しましょう！

●「お薬手帳」とは

処方された薬の名前・用法・用量、どの病院からいつ処方されたのかなどを記録できる手帳です。副作用歴やアレルギーの有無、薬を飲んで体調が悪くなったことなどをメモしておくことで処方や調剤に役立ちます。

●重複服薬などの防止

薬の飲み合わせの確認、薬の重複や副作用の回避、多剤服用による健康被害などを防止でき、医療費の削減にもつながります。



病院や医院の受診時、調剤薬局利用時には、必ず持参しましょう!!

お薬手帳は1人1冊に手帳が何冊もあると薬のチェックが正しく行えません。1冊にまとめましょう。

かかりつけ医のほかに、薬や健康のことを相談できる「かかりつけ薬局」があるとより安心できます。

お問い合わせ 市民生活課保険年金係 ☎63-5112

佐渡地域医療連携ネットワークシステム

さどひまわりネットに参加しませんか

さどひまわりネットは、佐渡島内の病院・医療診療所・歯科診療所・薬局・介護福祉施設をネットワークで結び、医療・介護情報を互いに共有することで、安全で質の高い医療・介護サービスを受けることができる環境づくりを目指しています。

今までの病気・薬・体質などが共有されているため、万一のときも安心です

別の診療所などでの治療やお薬の状況を説明する面倒が少なくなります

施設を移るたびに同じ検査が繰り返されたり、同じ薬が処方されることがなくなります

このネットワークには、島内の関係機関の約6割が参画しています。

医療・介護情報をネットワークで共有するには、ご本人の同意が必要です。現在、医療や介護を受けている方はもちろん、受けていない方も将来のために「さどひまわりネット」にご参加ください。参加費は無料です。

詳しくは、お問い合わせください。

お問い合わせ 特定非営利活動法人佐渡地域医療連携推進協議会

(受付時間：平日の午前9時～午後4時) ☎63-6376

島の話題

佐渡での起業を支援 佐渡ビジネスコンテスト2021 2/13



優秀なベンチャー企業を佐渡に誘致するために、佐渡ビジネスコンテストがあいぽーと佐渡で開催されました。Zoom（オンライン会議ツール）を利用した開催でしたが、参加した企業は画面越しに熱い想いを審査員に伝えていました。

ゲーム感覚で釣果を投稿できる釣り人向けアプリを提案したSIIG(シーグ)株式会社(柏崎市)が見事、グランプリに輝きました。

トキが暮らす佐渡の自然を守るために トキ環境整備基金寄付金贈呈 2/19

児童が地元の農家の方と協力して、自然や生きものたちを守る農法を学び、栽培したお米の売上金の一部を八幡小学校5年生の皆さんからご寄付いただきました。

児童は「大好きな佐渡の自然とトキを守るために、使ってほしいです」と話していました。

心温まるご寄付ありがとうございました！



全国へ向けて佐渡産農畜産物をPR ラッピングトラック出発! 3/10

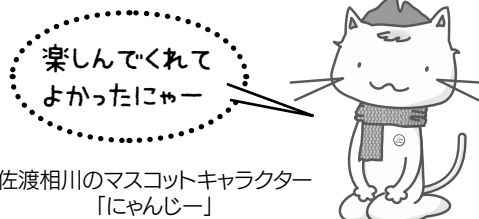


佐渡産農畜産物の認知度向上のため、佐渡汽船運輸株式会社、JA佐渡、市の三者が協力し、佐渡米輸送トラックにおけさ柿や黒イチジク「ビオレソリエス」などの佐渡産農畜産物を描きました。

この日は出発式が行われ、鮮やかにラッピングされたトラックが披露されました。今後は、ラッピングされたトラックが全国各地を回り、佐渡の魅力を発信していきます。

親子で楽しむ 大型絵本とキラキラくらふとの会開催 3/14

きらりうむ佐渡で大型絵本とキラキラくらふとの会が行われ、親子56組がキラキラボールペン・ブレスレットづくり、佐渡金銀山クイズのほか、あいかわ図書室友の会による大型絵本の読み聞かせなど、それぞれ親子の時間を楽しんでいました。



佐渡相川のマスコットキャラクター「にゃんじー」



版木に佐渡への想いを込めて はんが甲子園 3/17・18

全国の高校生が版画制作の日本一を目指す「第21回全国高等学校版画選手権大会（はんが甲子園）」が、2年ぶりに開催されました。今年は新型コロナウイルス感染対策として、来島せず各校で制作しました。

今年のテーマは『佐渡 遠望』で、佐渡の豊かな自然、歴史や文化などを題材とし、一つの作品を3人で共同制作する団体部門では、10府県14校が本戦へ出場し、市内では、佐渡高等学校と佐渡中等教育学校の2校が出場しました。作品は佐渡版画村美術館などで展示しています。



3/17 版画色付け作業中の様子

「佐渡からの贈りもの」(佐渡高等学校 作品コメント)

学校の先生に佐渡についてのインタビューをしたところ、海に関する意見が多く、一際迫力があるコブダイに着目しました。また、佐渡にはほかにも数多くの魅力があり、その一つ一つをコブダイの体に散りばめ、一体感を出すよう表現しました。

私たちにとっての「遠望」とは、日常では身近な風景などを少し離れた視点で、この魅力ある佐渡をもう一度見直すことでした。

「佐渡を想う」(佐渡中等教育学校 作品コメント)

学校の授業で「能」を学び、演目などを発表しています。私たちにとって思い入れ深い、「能」の面の中に多様な文化、豊かな自然や歴史などさまざまな表情がある佐渡を表現するため、想いを込めて制作しました。

また、佐渡を遠くから眺めてみて、故郷である佐渡の魅力や温かさ、希望を「翁」が持つ光で表現しました。



3/18 版画彫り作業中の様子

かわら版 INFORMATION

情報 報

日日時	休館日	会場
対象者	料金(記載がないときは無料)	持ち物
定員	内容	その他
講師	申し込み	問い合わせ
FAX		電子メール

マークの説明

募集

旧主要戦域における慰霊 巡拝事業参加者募集

参加を希望されるご遺族の方は、
お問い合わせください。
主な実施地域 カザフスタン共和国、
インドネシア、東部ニューギニア、
フィリピン、硫黄島 など
実施予定時期

8月下旬〜令和4年3月中旬
県福祉保健総務課 援護恩給室
025-280-5180

「さくらねこ」無料不妊手術 事業「モデル地区募集

市では、公益財団法人どうぶつ基金が手術費用を全額負担するさくらねこ無料不妊手術事業を活用し、モデル地区として「地域猫活動」を行う集落を募集しています。

※地域猫活動とは、地域住民(集落)とボランティアグループなどが、地域に住み着いた飼い主のいない猫に不妊去勢手術を施してこれ以上増やさないように、その猫が一代限りの命を全うするまで地域で見守る活動です。

希望する集落の代表の方は、お問い合わせください。

環境対策課 環境対策係
063-3113



さくら耳

©公益財団法人どうぶつ基金

不妊手術をした猫は、その印として耳先をさくらの花びらのようにV字カットします。

不法投棄監視員募集

不法投棄は、皆さまの快適な生活や自然環境を脅かす重大な犯罪です。市では、皆さまの生活と美しい佐渡の自然を守るため、不法投棄監視員を募集します。

- ・ 次のすべての条件に該当する方
- ・ 市内に住所がある満20歳以上の方
- ・ 普通自動車免許などを所有し、移動手段がある方
- ・ 平日に活動時間を確保し、監視活動などに参加できる方

主な活動内容

不法投棄の監視活動(月2回以上)や報告・通報、市が行う不法投棄物の回収・処理や清掃美化活動への協力

募集人数 若干名

募集期間 定員に達するまで

他 申込書は、市役所環境対策課(第2庁舎)、各支所・行政サービスセンターに備え付けてあります。

環境対策課 クリーン推進係
063-3113



有料広告

真野解体

頼んでよかった!と思える仕事をしたい!

見積無料

建物解体

納屋・蔵などの片づけもおまかせ

66-4011

http://www.mano-kaitai.com

株真野清掃解体興業 佐渡市目黒町425

若い力でお手伝い!

力仕事、高所作業は
人力車にお任せください!

農事	ハウスクリーニング
●草刈、他	●リフォーム
伐木	●住宅補修全般
●木竹の伐採、他	●片付け、他

よろずサービス 人力車

緑と生きる いいねを創る (株)A.Kグリーンプランニング
佐渡市三瀬川628 ☎0259-63-4561

広報紙「市報さど」市ホームページの広告掲載募集

毎月発行している広報紙「市報さど」と市ホームページに掲載する広告を募集しています。詳しくは、お問い合わせください。

総務課 広報戦略室
広報広聴係 ☎63-5139

第59回両津地区芸能祭出演団体募集

どなたでもご参加いただけますので、この機会に日ごろの成果を発表してみませんか。

◎ 6月13日(日)

◎ 両津文化会館

◎ 種目は舞踊、歌謡、演奏、郷土芸能などで、出演時間は1団体10分以内。2団体以上合同の場合は20分以内となります。

◎ 先着30団体

※定数に達し次第、受付を終了します。

◎ 1万円(1団体)

◎ 出演申込書を両津地区芸能祭実行委員会事務局(両津地区公民館内)までお申し込みください。申込書は同事務局に備え付けてあります。

◎ 4月23日(金)

◎ 新型コロナウイルス感染症拡大状況により、無観客での開催または中止になる場合があります。

◎ 両津地区芸能祭実行委員会事務局(両津地区公民館内)

☎ 27-4181

ビューさわたの借受事業者募集

入浴施設「さわたコミュニティセンタービューさわた」を無償で貸与します。施設を有効活用していただける民間事業者を募集します。

参加申込期限

5月7日(金) 午後5時まで

提案書提出期限

5月14日(金) 午後5時まで

◎ 募集要項は、市役所市民生活課健康推進室(本庁舎2階)に備え付けてあるほか、市ホームページからダウンロードできます。

◎ 市民生活課健康推進室温泉施設係

☎ 63-3115

公営住宅の入居者を募集します

入居には、所得要件など申込資格要件があります。詳しくはお問い合わせください。

地区	住宅名称(所在階)	募集戸数	建築年度	構造	間取	月額家賃(円)
両津	大野第2住宅(1、2、3階)	6	H14	耐火構造3階建て	2LDK	38,000
畑野	後何代住宅団地	1	H5	木造平屋一戸建て	3DK	19,600~38,600
	榎田住宅団地	1	H14	木造2階共同建て	3DK	43,000
真野	新町団地	1	H12	木造平屋一戸建て	3DK	56,000
羽茂	羽茂住宅	1	H20	木造平屋一戸建て	2DK	19,600~38,600

◎ 4月30日(金) 午後5時 入居予定 5月下旬

◎ 建設課住宅・都市計画係 ☎ 63-5118

各支所産業建設係、各行政サービスセンター地域支援係

お売りください(買取専門)

バイク、オートバイ、トラクター、ハンマーナイフ
乗用車、トラック、ダンプ、ヤマハ船外機
フォークリフト、バックホー、重機関係の買い取り
をいたしております。
(スズキキャリー 7千円より買取)

買い取りのご相談はこちら ☎ 090-3144-8209

《令和2年9月に畑野地区に新たに事務所を開設しました》

福地オート 阿賀野市野田1066番地

代表 福地 和夫 ☎ 0250-68-4049

有料広告



お知らせ

駐在所直通の電話番号が
廃止となりました

県内の全駐在所の加入電話は廃止されました。管轄する警察署ですべて受理し、各駐在所へ引き継ぎますので、各駐在所に御用の方は、佐渡警察署に電話してください。

事件事故など緊急性があるものは、110番をお願いします。

◎ 佐渡警察署 ☎ 55-0110

お知らせ

新入学児童へ

黄色い交通安全帽をかぶりましょう

日本赤十字社新潟県支部では、「人間のいのちと健康を守る」ことを目的に、県、市と三者の共同事業として、黄色い交通安全帽を新入学児童へ配布しています。

新入学児童を交通事故から守るため、黄色い交通安全帽を常時着用していただくことで、交通事故の防止とともに、交通安全意識を高めましょう。



春の風物詩 黄色い交通安全帽

問 日本赤十字社新潟県支部佐渡市地区（社会福祉課地域福祉係）
☎ 63-5113

傷病手当金の対象期間が延長されました

新型コロナウイルス感染症に感染、または感染が疑われ、療養のために働くことができなくなった方への傷病手当金の支給対象期間が、6月30日に延長されました。

④ 佐渡市国民健康保険または新潟県後期高齢者医療保険の被保険者

⑤ 新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から接触機会を減らすため、まずは電話でご相談ください。詳しくは市ホームページをご覧ください。ただ、お問い合わせください。

問 市民生活課保険年金係

☎ 63-5112

受動喫煙防止対策を万全にしましょう

皆さまの事業所や店舗における受動喫煙防止対策は万全でしょうか。

健康増進法が改正され、2人以上の方が利用するすべての施設は原則屋内禁煙となり、望まない受動喫煙を防止するための取り組みは、施設管理者の責任となりました。

また、受動喫煙防止に配慮し、喫煙することも喫煙者の責任となります。ご不明な点は、お問い合わせください。

問 佐渡保健所 ☎ 74-3403

エイズ・ウイルス性肝炎（B型・C型）・梅毒検査のご案内

検査は無料・匿名で実施しています。検査希望の方や電話・来所による相談を希望される方は、お問い合わせください。

問・⑤ 佐渡保健所 ☎ 74-4300

事業場における治療と仕事の両立支援を知っていますか

治療をしながら働き続けるために、事業場・労働者・医療機関とが円滑に連携できるよう治療と仕事の両立支援をしています。

職場のメンタルヘルス相談

④ 労働者またはそのご家族

開設時間 毎週月～木曜日（平日）

午後1時30分～4時30分

⑤ 相談は無料です。来所または電話などで対応します。

個別訪問・個別面談

皆さまの職場を訪問して、各事業所が取り組む、両立支援やメンタルヘルス対策を支援します。通院先医療機関内で面談対応もしています。

問 新潟産業保健総合支援センター
☎ 025-227-4411

愛の献血 骨髄バンクドナー登録にご協力ください

4月26日(月)

《午前の部》

午前9時～10時30分

④ 佐渡中央会館（佐和田行政サービスセンター隣）

《午後の部》

午後0時30分～3時

（ドナー登録は午後2時30分まで）

⑤ 佐渡保健所

4月27日(火)

午前9時～11時、

午後0時30分～3時

④ 金井コミュニティセンター

4月28日(水)

午後1時30分～2時30分

（ドナー登録は午後2時まで）

⑤ 両津支所

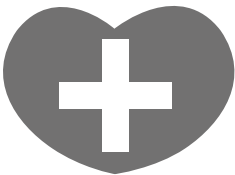
※会場での骨髄バンクドナー登録の受け付けは、4月26日、28日のみです。

献血に関すること

市民生活課健康推進室健康増進係
☎ 63-3115

骨髄バンクに関すること

佐渡保健所 ☎ 74-3407



福祉タクシー券を

交付します

心身に障がいのある方の社会参加の促進と経済的負担軽減のため、年間1人1冊のタクシー券（500円割引券36枚綴）を交付します。

⑦身体障害者手帳1級・2級、または3級（下肢・体幹）に該当する方、療育手帳Aの交付を受けている方、精神障害者手帳1級の交付を受けている方

⑧申請は市役所社会福祉課（本庁舎1階）、各支所・行政サービスセンターまで提出ください。申請書は市役所社会福祉課、各支所・行政サービスセンターに備え付けてあります。

※高齢福祉課で行っている外出支援サービスとは併用できません。

⑨タクシー券は佐渡市内・新潟地区などで利用できます。

⑩社会福祉課障がい福祉係
☎63-5113

福祉サービスに関する苦情相談窓口のご案内

高齢者、障がい者や児童などが利用している施設や訪問介護サービスなどで、説明を受けた内容と違っていたり、職員の対応に不満がある場合などは事業所に苦情を申し立てることができます。

解決しない場合や話しにくい場合は、県福祉サービス運営適正化委員会にご相談ください。

⑪県福祉サービス運営適正化委員会
☎025-281-5609

野焼き・ごみ焼きは

禁止されています

春先は空気が乾燥しやすいため、小さな火でも燃え広がりやすく、大きな火災につながる危険性があります。この時期は野焼きによる火災が多発しており、建物への延焼や死傷者が発生しています。

また、焼却により発生した煙などは周辺地域に悪影響を与える場合があります。特に、乾燥注意報や強風注意報が発表されている時の火入れは大変危険です。

野焼き・ごみ焼きは原則、禁止されています。火入れ行為はしないでください。

⑫中央消防署 ☎51-0123

⑬両津消防署 ☎27-3555

⑭相川消防署 ☎74-0119

⑮南佐渡消防署 ☎88-3119

佐渡産農水産物の島外出荷などにかかる海上輸送費を補助します

⑯市内に本社または支店などがあり、佐渡で生産された農水産物を島外へ出荷する団体や事業者

※市地域社会維持推進協議会への加入が条件です。

⑰佐渡で生産された農水産物の島外移出・それらの原材料の移入にかかる海上輸送費の5分の4以内を補助します。

※宅配便利用による移出入は対象外です。

⑱5月28日金

⑲地域振興課産業振興室産業振興係 ☎63-4152

稲作ワンポイント

お米を作っている

農家の皆さまへ

田植えは苗の植え傷みを少なくし、初期生育を確保するため、暖かく風が弱い日とし、植え付け後1週間程度は水深3から4cmを保ちましょう。

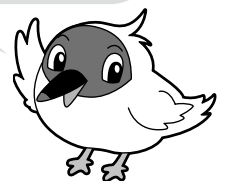
⑳県佐渡地域振興局普及課
☎63-4385

トキのことどれだけ分かる？ 知っトキ！クイズ

㉑ トキの繁殖期(2月~6月)の主な行動の仕方で正しいものはどれでしょう？

- ① 10羽くらいの群れを作って行動する
② ペアや家族だけで行動する ③ 1羽だけで行動する

㉒ 農業政策課トキ・里山振興係 ☎24-6550 ※正解はP20ページで発表します。



お知らせ

公共下水道を利用できる 区域が広がりました

3月31日から次の区域で公共下水道の供用が開始されました。

国府川処理区 沢根五十里の一部、水渡田の一部、三瀬川の一部、吉井本郷の一部、新穂青木の一部、新穂正明寺の一部、真野の一部、**小木処理区** 羽茂大橋の一部

該当区域にお住まいの方は、くみ取り便所は3年以内に水洗トイレに、台所・風呂などの生活排水はできるだけお早めに下水道への接続をお願いします。

また、該当区域に家屋や土地をお持ちの皆さまは、下水道事業受益者負担金または分担金の納入をお願いします。

※公共下水道に接続すると浄化槽は必要なくなります。

④ 下水道への接続工事は、必ず市指定の排水設備工事店にお申し込みください。

⑤ 上下水道課下水道総務係
☎55-31115

危険な空家の解体を 支援します

市では周辺に影響を及ぼしている、または及ぼすおそれのある危険な空家の解体や撤去の費用に対する支援をしています。

⑥ 市税を滞納していない、危険な空家の所有者または相続人などが対象建物 次のすべてを満たす建物が対象です。

- ・市内に存在する特定空家または不良住宅と認められた空家
- ・解体の跡地に建替えを目的としていないこと
- ・公共事業などによる移転、建替えの補償対象ではないこと

- ・補助を受ける目的で故意に破損などをさせたものでないこと

⑦ 4月12日(月)～6月9日(水)
※申請前にご相談ください。

補助率

木造建築物

2分の1以内(上限80万円)

非木造建築物

5分の4以内(上限400万円)

※補助金額が、15万円未満の場合は交付しません。

⑧ 詳しくは市ホームページをご覧ください。ただ、お問い合わせください。

⑨ 環境対策課環境対策係
☎63-31113

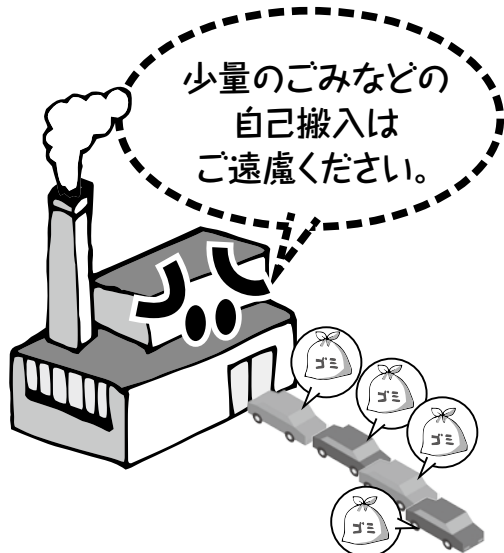
クリーンセンターへのごみの搬入に関するお願い

近年、クリーンセンターへ少量のごみなどの自己搬入が多くなっています。ご家庭のごみは、決めるための集積所へ収集日の朝8時までに出すようご協力をお願いします。

なお、引越などで一時的にごみが多量に出る場合や通常のごみ収集日に出せない場合など、やむを得ずクリーンセンターへ自己搬入する際は、センター内でのトラブル防止の観点から、搬入者自身で荷降ろしを行っていただきます。重量のあるごみや多量の場合は、複数人でお越しください。

また、大型の粗大ごみなど、ご自身で搬出することが困難な場合は、一般廃棄物(ごみ)収集運搬許可業者の利用をご検討ください。

⑩ 環境対策課施設管理係 ☎63-31113



一般廃棄物(ごみ)収集運搬許可業者

(令和3年2月末現在)

許可業者名	電話番号	住 所	粗大ごみ	その他のごみ
アイマーク環境株式会社	27-2623	鴻端 403-5	○	○
株式会社環境保全事業	51-2195	真野新町 814-1	○	○
株式会社国仲環境	66-3949	畑野 399	○	○
佐渡汽船運輸株式会社	27-2107	吾潟 183-1	○	—
有限会社親和興業	22-2688	新穂長畝 1831-1	○	○
有限会社高樺	88-2623	羽茂本郷 7090	○	—
新潟交友事業株式会社 佐渡営業所	52-3334	河原田諏訪町 80-4	○	○

※廃棄物の収集運搬は、許可の無い業者に委託することはできません。

※料金は、事業者へ直接お問い合わせください。

4月から市役所本庁舎でマイナンバーカードの 平日時間外・休日窓口を拡充します

マイナンバーカードに関する交付申請などの窓口を次のとおり拡充します。

お仕事などで来庁できない方はご利用ください。

平日
毎週水曜日に午後7時30分まで延長します。

休日
日曜日
午前8時30分～午後0時30分に開設します。なお、システムメンテナンスのため、毎月第3日曜日(8月は第4日曜日)は休止します。

※祝日・12月29日から翌年1月3日の間は、休止します。

窓口開設場所
市役所市民生活課(本庁舎1階)
取り扱い業務

- ・マイナンバーカードの交付申請・受け取り
- ・マイナンバーカードのオンライン申請補助
- ・電子証明書の更新・発行
- ・電子証明書暗証番号の再設定
- ・マイナンバーカードに関する手続き(紛失届、廃止届など)

↑ご注意ください

・15歳未満の方、成年被後見人の方が手続きされる場合は、法定代理人の同席が必要です。

・本人確認書類(マイナンバーカード、運転免許証など)をお持ちください。

・手続きによっては、そのほかにも必要な書類がある場合がありますので、詳しくはお問い合わせください。

④本庁舎でのマイナンバーカードの受け取りに加えて、各支所・行政サービスセンターでも受け取りが可能となりました。本庁舎以外を希望される場合は、受け取りを希望する日の10日前までに、受け取りを希望する支所・行政サービスセンターに直接ご連絡ください。

⑤市民生活課戸籍係
☎63-5112

マイナンバーカードに関する申請が便利になりました



食品関連事業者の皆さまへ すべての加工食品に 原料原産地表示が 必要になります

食品表示基準が改正され、すべての加工食品は、原料原産地表示が義務付けられています。基準に対応するための猶予期間は、令和4年3月31日までです。

食品関連事業者の皆さまは、期間満了までに、適正な食品表示を実施していただきますようお願いいたします。詳しくは、農林水産省の「新しい原料原産地表示制度事業者向け活用マニュアル」や消費者庁ホームページをご確認ください。

⑥県佐渡地域振興局生産振興課
☎63-3185

トキの目撃情報をお寄せください

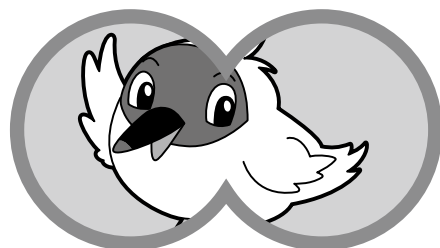
トキの繁殖状況は、野生復帰を進めていくための貴重な情報になります。枝をくわえて飛んでいった、決まった林によく出入りしているなどのトキを見つけた際はお気軽にお知らせください。

トキ目撃情報フリーダイヤル

☎0120-980-551

⑦農業政策課トキ・里山振興係

☎24-6550



水産加工品や原木などの 海上輸送費を補助します

離島の流通条件の不利性の緩和を図るため、佐渡産品の島外移出・それらの原材料の移入にかかる海上輸送費の5分の4以内を補助します。

⑧佐渡で生産、製造された産品を島外へ出荷する団体や事業者

※市離島活性化協議会への加入が条件です。

具体的品目例

水産加工品(海藻類など)、原木(製材用丸太など)、電気機械(半導体など)、飲料(清酒、水など)、農産加工品(干し柿、乾燥椎茸など)

※宅配便利用による移出入は対象外です。また、品目の指定があります。

⑨農林水産課水産振興係
☎63-3761

あなたの健康を守りましょう

一日人間ドックの費用を助成します

指定健診機関での受診予約が取れた方は、受診前に市役所市民生活課（本庁舎1階）、各支所・行政サービスセンターで助成のお申し込みをしてください。なお、受診予約は直接、指定健診機関にお問い合わせください。

対象者と助成額

国民健康保険加入者 40歳以上の方（昭和57年3月31日以前に生まれた方）

検査費用（税抜）のうち2分の1の額を助成（上限1万8千円）

後期高齢者医療制度加入者 75歳以上の方・一定の障がいがある65歳以上の方

検査費用のうち1万円を助成

令和3年度に市の集団健診を受診する方は、助成を受けることができません。

保険税（料）に滞納がある場合は、対象とならない場合があります。

市民生活課保険年金係 ☎63-5112

指定健診機関	検査費用と助成後の自己負担額
市立両津病院 ☎23-5111	39,600 円のうち （国保）21,600 円 （後期）29,600 円
労働衛生医学協会 佐渡検診センター ☎55-3175 ほか	41,800 円のうち （国保）23,800 円 （後期）31,800 円
佐渡総合病院 ☎63-6324	39,600 円のうち （国保）21,600 円 （後期）29,600 円
新潟縣健康管理協会 ☎025-283-3939	39,600 円のうち （国保）21,600 円 （後期）29,600 円
健康医学予防協会 ☎025-245-1111 ほか	38,500 円のうち （国保）21,000 円 （後期）28,500 円

※両津病院は予約が混みあっていますので、お早めにご連絡ください。
佐渡総合病院は今年度の受診予約は終了しています。

「ハンコレス」の取り組みを進めています

スマート行政の実現へ向け、市では申請の際の市民の皆さまの負担を軽減し、行政手続きのオンライン化を推進しやすい環境を作るため、国や県の法令で押印が義務付けられたものなどを除き、市へ提出される申請書などの押印義務付けを廃止する「ハンコレス」の取り組みを進めています。

押印義務が廃止される手続きの詳細は、市ホームページでお知らせしています。

企画課行革推進係
☎63-3802

普通救命講習会

日 4月18日(日) 午後1時～

会 南佐渡消防署

内 1講習 午後4時まで

成人に対する心肺蘇生やAEDの使用方法を講義と実技で学びます。

2講習 午後5時まで

1講習の内容に、知識の確認と実技の評価が加わったコースです。

対 小学5年生以上

定 10人

期 4月17日(土)

問・申 南佐渡消防署救急・救助係

☎88-3119

「空家等対策の推進に関する特別措置法」に基づく命令を行いました

そのまま放置すれば倒壊等著しく保安上危険となるおそれのある状態の特定空家等と認められる建築物の所有者等に対し、市で2例目となる命令を3月18日に行いました。

命令の内容

5月19日までに当該建築物の全部を解体・撤去すること。

命ずるに至った事由

当該建築物は、前面道路側の梁と柱の腐食による損傷に加えて、外壁の劣化が著しく、建築物の倒壊、外壁等が脱落、飛散等することにより、そのまま放置すれば通行人等に危害が及ぶなど、保安上危険となるおそれのある状態のため。

所在地 千種975-1

構造・規模等

木造平家建 約125㎡

環境対策課環境対策係

☎63-3113

「家庭の日」標語コンクールの表彰が行われました

佐渡市青少年健全育成市民会議では、毎月第3日曜日を家庭の日と定め、家庭の大切さや家族への理解やふれあいを深めることを推進しています。今年度は、市内の小・中学生を対象に「家庭の日」標語コンクールを行い、924点の応募作品の中から最優秀賞、各地区賞が選ばれ、表彰されました。



※学年は応募時です。

◆小学生の部 最優秀賞

「うれしいな 家にひびく わらい声」

河崎小学校2年 岩脇 駿貴さん

◆中学生の部 最優秀賞

「会話がね 広げてくれる 家族の輪」

両津中学校1年 磯野 光希さん

そのほか、各地区賞に選ばれました作品は、市ホームページでご覧いただけます。

☎社会教育課学校地域連携係 ☎58-7356

受賞した皆さん
おめでとう
ございます!



おもしろき島を おもしろく

～地域の魅力をサポートします～
われら地域おこし協力隊

小木町地区担当 奥野 航さん

着任のごあいさつ

佐渡へ来てから、写真を撮るようになりました。活動地域の小木地区だけでも、毎日たくさんの発見があります。海に敷かれたコンクリートを見たときには、まさか海苔を採るためのものだとは見当もつきませんでした。また、天気の変化にも驚かされます。一日の中で目まぐるしく変わる空模様、だんだんと近づいてくる春の気配。どれも都会ではあまり感じられなかったことです。

全国的にみると、「なにもない」「ないものはない」こうしたフレーズが町おこしに使われる事例が多くあります。佐渡はどうでしょうか。自然、文化、歴史といった見どころがたくさんあり、東京ディズニーランドにだって負けていません。私は自宅から電車で30分の場所にあった夢と魔法の国には10年以上行かなかったのに、300分かけてトキと金山の島に移住してきました。

私の活動は、歴史ある小木の町並みを生かし、守り、伝えることです。いずれは、重要伝統的建造物群保存地区への選定を目指しています。100年後訪れた人が、町並みを写真ではなく目の前で見られる。そんな未来が広がっていれば幸せです。

☎地域振興課地域振興係 ☎63-4152



普段は小木町商工会にいます。島民歴2カ月です。佐渡の皆さんよろしくお願いします!

自分自身のやりたいことを形に

島スクール

「島スクール」は、市民の皆さんが自身のやりたいことを形にしながら、目標の設定や課題解決の方法を学ぶ場です。

令和2年度は、企業の新規事業開発に携わる方などを講師にしたオンラインによる講座を毎月2回開催し、目標設定の意義や具体的なビジネスモデル、有名企業はどのように成長しているのかなどを学びました。

ここでの学びを通し、誰もが活躍できる社会を目指して自らが清掃ボランティアを始め、現在一緒に活動できる仲間を募集している受講生がいるほか、食育に関するプロジェクトを始めるなど、受講生の形になった取り組みをご紹介します。



島スクール集合講座の様子

具体的な取り組み 「佐渡の食卓を笑顔いっぱい」

多田 ゆかりさん(金井地区在住)は、管理栄養士の資格を生かして、佐渡の食や家族を元気にしたいと、「食」をテーマにした食育イベントを開催する「すまいるきっちんプロジェクト」を立ち上げました!

島スクールで学んだことを生かして、食を通じて笑顔を増やすために、2月から食育イベントを毎月開催しています。東京や横浜での保育園給食・出張料理・食育講師・料理教室などでの勤務経験を生かし、佐渡の豊富な食材を活用した【飲食+みんなが主役になれる場所】を作ることを目指しています。



多田 ゆかりさん

☎地域振興課地域振興係 ☎63-4152

市立病院から こんにずは

両津病院 栄養科

塩分・塩のおはなし

「食事の塩分に気をつけてください」と病院受診時や検診後、あるいは人間ドックなどで言われることがあるかと思えます。

両津病院では、心臓疾患がある患者さんや高血圧の患者さんには一日6g未満という厳しい塩分制限食が指示されます。入院で薄味に慣れることは容易ですが、蓄積された食習慣や味覚を変えが進まない方もいれば、味がないと言いつつ我慢して食べる方、慣れたという方などさまざまです。

敬遠されがちな塩ですが、海水から作られる天然塩精製されていない純粋な塩など、体が必要とするミネラル(カルシウム・カリウム・鉄・亜鉛・ナトリウム)が豊富に含まれている塩もあります。

薄味の味付けはもちろんですが、荒塩・岩塩・藻塩など『塩』そのものを家庭で見直すことも減塩につながる手立てになると思います。

今回は相川病院です。



今

がんばっています

新穂小学校

新穂小学校は、地域の教育力を生かし、人とのかかわりを通して確かな学力を育成する心トキめく学校を目指しています。

その取り組みの一つが毎週月曜日に実施している「トキっ子学習塾」です。地域の方が10人程、講師を務める異学年合同学習で、縦割り班に分かれ、ほぼ同じ問題を1年生から6年生が解きます。下学年には難しい問題ですが、下学年でも時間を掛け、考えればできる問題を用意しています。上学年がヒントを出し、班のみんなで相談したり、分かる子が教えたりして学んでいます。



みんなで相談しながら問題を解く子どもたち



講師が子どもたちに問題を丁寧に説明する様子

このような問題に触れる良さは、考える力・説明する力が付くことです。また、下の学年にとっては、習っていないこれから先の学習があることなどに気付くことです。時には、下の学年が先に答えや考え方を見つけ、上の学年が教わって感心することもあります。子ども同士のかかわり学び合う大切な時間となっています。

この学習塾は、地域の皆さまのご協力によって、成り立っています。地域の皆さまにとっても、この学習塾が子どもとふれあい、刺激のある楽しい時間となっています。これからも地域の皆さまとともに、豊かな教育活動を推進していきます。

◎学校教育課 ☎58-7351



世界遺産登録に向けて

鉢山町あいかわ^{かみまち}上町散策⑩

鉢山倶楽部の歴史

明治29（1896）年、明治政府から佐渡鉢山が三菱合資会社に払い下げられると、京町の周辺には鉢山関係者のための住宅や病院のほか、幹部社員の娯楽施設である鉢山倶楽部などが建てられました。中でも、鉢山倶楽部は会員制で社員が給料の一部を会費として納めて、運営されてきました。

大正4（1915）年には、会津町にあった施設が2階建てに改築され、「三菱倶楽部佐渡支部」と呼ばれるようになりました。施設内では、弓術やビリヤード、囲碁将棋などが行われたほか、講和会といった行事も催されました。

一方、鉢夫用の会員制倶楽部の運営も始まり、大正3（1914）年に新五郎町に第一鉢夫倶楽部が、翌年には、濁川町に第二鉢夫倶楽部が設置されました。ここでは、図書や囲碁将棋が楽しめたほか、蓄音機・映写機が置かれるなど、鉢夫と家族の娯楽の場となりました。

当時の佐渡鉢山では鉢夫に対する福利厚生にも力を入れるなど、先進的な経営が行われていたことがわかっています。

鉢山倶楽部の多くは、昭和28（1953）年の鉢山大縮小以降に取り壊されてしまいました。が、相川会津町に当時の建物が今も残されています。



在りし日の「鉢山倶楽部」

◎世界遺産推進課 ☎63-5136

消費生活に関する 出前講座をもっと活用しませんか

お近くの消費生活相談窓口
につながります

消費者ホットライン
1188(嫌や!泣き寝入り)

お問い合わせ 消費生活センター(平日)午前9時~午後4時 ☎57-8143

出前講座に関するQ&A揭示版

Q: 講師派遣料はかかるの?

A: 無料ですので、どなたでもお気軽にご利用ください。

Q: 用意するものは?

A: 会場は主催者が準備してください。内容によって、DVDを上映することもありますので、機材が必要な場合があります。

Q: 講座の対象者は?

A: 集落のイベントや地域の茶の間、公民館事業、PTA集会、学校の授業やオリエンテーションなど、子どもから高齢者まで幅広く対象としています。

消費生活センターは、消費生活相談員を講師として派遣する出前講座を実施しています。ますます巧妙化する悪徳商法の被害予防方法や詐欺に遭わないための心掛け、消費生活に関する注意点など、ご希望のテーマに沿った講座を行います。時間や内容は相談に応じます。また、テーマが決まっていない場合はこちらからご提案し、決めていただくことも可能です。ぜひお気軽にお問い合わせください。



防災のヒント

防災と減災の違いってなに?

東日本大震災から10年が経過しました。今まで経験したことのない大震災の教訓の一つは、「災害は発生するもの、そして被害は起きるもの」という考え方を前提に、どうしたらその被害を拡大させないようにできるかという「減災」の考え方です。阪神淡路大震災から減災は言われはじめましたが、東日本大震災以降さらに注目されるようになりました。

近年、数十年に一度と言われるような異常気象による自然災害が相次いで発生しています。災害が頻発化・大規模化する状況では、「災害を防ぐ」という防災に加えて、減災の取り組みも必要となります。

特に、自助・共助・公助が円滑に連携することが被害を軽減すると言われており、とりわけ自分の命は自分で守る「自助」と地域で助け合う「共助」は、ますます重要になってきています。

日頃から「自助」「共助」を意識し、災害による不測の事態に備えましょう。

☎ 防災管財課防災安全係

☎ 63-3125



防災とは

万が一災害が発生したときに、被害を出さないようにすること

減災とは

災害は起こるものと捉え、災害による被害を最小限に抑えること



戸籍の窓

12.21~1.14届出

※承諾いただいた方のみ掲載しています。

問市民生活課 戸籍係 ☎63-5112

うぶごえ

地区名	住所名	氏名	保護者	たんじょう
両津	秋津	足立心優(みゆ)	真樹	12.10
佐和田	東大通	榎望華(のか)	武則	12.10
//	市野沢	豊島永悠(えいゆう)	史章	12.24
//	河原田本町	山中大地(だいち)	彰久	12.25
//	長木	山本千愛(ちい)	正宜	12.29
//	河原田本町	青柳佑季(ゆうき)	一章	12.30
金井	金井新保	松本梓希(あき)	竜児	12.25

金井	千種	藤石匠(たくみ)	碧	12.30
//	三瀬川	本間稜人(りょうと)	孝耶	12.30
//	泉	計良朝日(あさひ)	美保子	12.31
真野	真野	笠井錬(れん)	康武	12.17
//	真野新町	山本嵐太(あらた)	真吾	12.19
//	金丸	若林そよ(そよ)	千春	12.22
小木	宿根木	吉川湊(みなと)	貴浩	12.19
//	小木町	笠井奏吾(そうご)	雄輝	12.26

おくやみ

地区名	住所名	氏名	年齢	ご命日
両津	春日	伊藤博	90	12.22
//	加茂歌代	山口修	50	12.22
//	原黒	渡邊カヲル	94	12.22
//	北五十里	谷口美枝	92	12.23
//	羽吉	山本巖	83	12.27
//	下久知	伊賀敬一	81	1.1
//	梅津	大野秀子	92	1.3
//	浦川	中村實	86	1.3
//	東立島	菊池洋幸	44	1.6
//	北小浦	小出ハルミ	83	1.6
//	片野尾	渡辺逸代	90	1.7
//	白瀬	土賀チエノ	89	1.8
//	羽吉	長沼コノミ	95	1.10
//	両津湊	福嶋ヤエ	93	1.11
//	加茂歌代	小谷宮子	84	1.12
//	梅津	高橋保一	93	1.14
相川	相川八百屋町	浅香チエ	96	12.22
//	相川八百屋町	三浦郁恵	41	12.23
//	相川下山之神町	伊達フユ子	80	1.4
//	高瀬	土屋優	86	1.9
//	橋	岡崎トシエ	94	1.12
佐和田	河原田諏訪町	本間久美子	87	12.25
//	沢根	本間サト	97	12.25
//	河原田本町	高津カズ子	82	1.1
//	沢根町	本間尚二	93	1.2
//	河原田諏訪町	本多アイ子	82	1.3
//	沢根町	山田トネ	97	1.3
//	沢根	山崎貞夫	87	1.5
//	八幡	本間敦子	81	1.9
//	沢根炭屋町	加藤カク	95	1.12
金井	中興	江口ハル	94	12.21

金井	千種	笹木優子	72	12.28
//	中興	伊藤公治	90	1.3
//	貝塚	金子忠雄	81	1.5
//	中興	田長俊	92	1.6
//	金井新保	菊地利作	89	1.11
新穂	新穂大野	杉山秀雄	95	12.28
//	新穂湯上	菊池幸雄	73	12.30
//	新穂長畝	和田健一郎	88	12.31
畑野	畑野	奥田クニ	88	12.24
//	畑野	中川喜吉	85	1.5
//	畑野	余湖栄子	57	1.7
真野	金丸	仲村チエ子	91	12.28
//	真野新町	山本徳子	84	1.1
//	西三川	白杵道子	88	1.2
//	真野新町	山本幸子	92	1.3
//	真野新町	島倉愛	37	1.4
//	田切須	本間タケ	95	1.12
//	吉岡	山田由紀男	80	1.13
小木	小木町	中村保彦	84	12.20
//	小木町	本間照子	88	12.22
//	小木町	本間豊子	87	12.25
//	小木木野浦	金子アイ子	91	12.26
//	小木木野浦	小林年弘	81	12.26
//	小木町	村川和儀	83	1.3
羽茂	羽茂本郷	佐々木保子	91	12.24
//	羽茂大橋	中川イツ	94	1.3
//	羽茂上山田	作澤藤子	97	1.4
//	羽茂滝平	駒形ナカ	99	1.6
//	羽茂飯岡	風間昭平	93	1.7
赤泊	杉野浦	金子幸枝	73	12.21
//	赤泊	野本千代子	77	12.25
//	真浦	和見昭二	93	1.1

○人口と世帯数 2月28日現在 かつこ内の数値は前月からの増減

佐渡市 男 25,547人(-54人) 女 27,267人(-39人) 合計 52,814人(-93人) 世帯数 23,477世帯(-22世帯)

(単位:人・世帯)

地区名	男	女	合計	世帯数
両津	5,724(-9)	6,209(-12)	11,933(-21)	5,376(-7)
相川	2,903(-11)	3,027(-9)	5,930(-20)	2,865(-3)
佐和田	4,116(-9)	4,344(4)	8,460(-5)	4,009(1)
金井	3,044(-9)	3,227(-9)	6,271(-18)	2,768(-4)
新穂	1,721(-4)	1,821(0)	3,542(-4)	1,623(0)

地区名	男	女	合計	世帯数
畑野	1,958(-6)	2,171(-4)	4,129(-10)	1,807(-7)
真野	2,163(1)	2,372(-2)	4,535(-1)	1,852(4)
小木	1,294(-2)	1,332(-5)	2,626(-7)	1,098(-3)
羽茂	1,505(-3)	1,648(-3)	3,153(-6)	1,211(-3)
赤泊	1,119(-2)	1,116(1)	2,235(-1)	868(0)



BOOK 図書館だより

いっしょによもう、いっぱいよもう 4月23日は「子ども読書の日」

子どもの読書活動への関心と理解を深め、積極的に読書をする意欲を高める日として、「子ども読書の日」としています。また、4月23日(金)から5月12日(水)までの20日間は「こどもの読書週間」です。

読書週間中は、各図書館・図書室で「わくわくシール倍増週間」を行います。小学生以下が本を借りると、通常は図書2点でシール1枚のところ、期間中は図書1点でシールを1枚もらえます。シールブックをお持ちでない方は、窓口でお申し出ください。



ハローぶっく号が本をお届けします!

移動図書館車「ハローぶっく号」は、絵本・小説・さまざまな分野の本、約1,600冊を乗せて毎月1回4方向に運行しています。図書館のカードをお持ちでない方でも無料でご利用できます。図書の予約や受け取りも可能ですので、詳しくはお問い合わせください。

第1水曜日 海府方面(真更川～和木)

第2火曜日 高千方面(高千～稲鯨)

第3木曜日 前浜方面(下久知～豊岡～河崎)

第4水曜日 南佐渡方面(西三川～大崎～多田)

佐渡ジオパーク食 「佐渡のお米」ご紹介



佐渡のお米

佐渡ジオパーク食 検索

佐渡の地質や地形と関わりのある食材とその食材を使った食品を佐渡ジオパーク食としてご紹介しています。今回は、佐渡ジオパーク食の一つである「佐渡のお米」をご紹介します。

大佐渡と小佐渡は、はじめ別々の島でした。その二つの島の間の海は、川から流れ出した土砂で埋め立てられて、広大な平野になり、植物が生育し、豊かな土壌が作られていきました。そして、弥生時代に



はその国中平野が米づくりの中心地になっていました。

また、相川金銀山の採掘のために移住してきた多くの人々の食糧確保のため、平野だけでなく山の斜面や段丘を利用した棚田も各地でたくさん作られました。

佐渡では、自然豊かな大地に多くの生物が生息し、人々は環境に配慮した米作りを行っています。

なお、佐渡ジオパーク食はウェブサイトでもご紹介していますので、ぜひご覧ください。

☎社会教育課ジオパーク推進室 ☎27-2162





佐渡を美しくする会 ポスター・標語コンクール 受賞作品 表彰

毎年、市内の小・中学生を対象に「美しい島 佐渡」をテーマにポスター（絵画）・標語コンクールを実施しています。令和2年度はポスター部門36点、標語部門159点の応募があり、最優秀賞を受賞した3人の作品は、市役所本庁舎、各支所・行政サービスセンターなどの公共施設にポスターで掲示します。



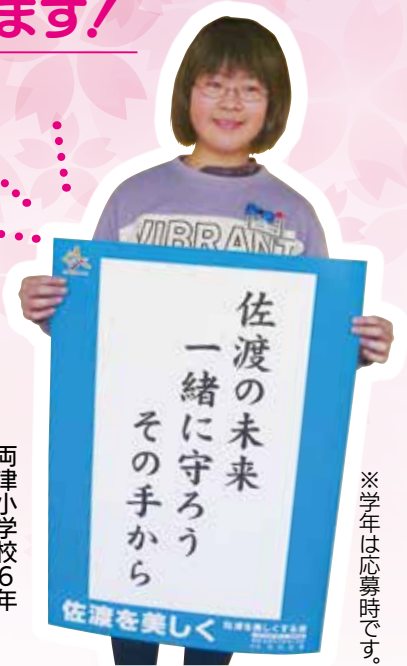
最優秀受賞 おめでとうございます!



松ヶ崎中学校1年
齋藤 康佑さん



両津小学校3年
武井 翔大さん



両津小学校6年
田村 莉愛さん

※学年は応募時です。

子どもたちのそれぞれの想いとともにより美しく、佐渡金銀山の世界遺産登録に向けて、今後も環境美化活動に取り組んでいきます。

お問い合わせ 環境対策課クリーン推進係 ☎63-3113

トキガイド検定試験・トキ博士検定試験 満点合格者&史上最年少合格者が誕生しました!!

2月13日、観光客などを案内するトキガイド検定、トキの生態や自然環境など幅広い知識を必要とするトキ博士検定合格者の表彰式が行われ、トキガイド17人、トキ博士11人が合格しました。

そして、今回の試験では最年少で平野秋人さん(小学6年生)が、満点で品川三郎さんがそれぞれ合格しました。満点合格者はこれまでの博士検定受検者246人のうち3人しかおらず、その確率はわずか1%で難関です。品川さんには、満点合格者へ送られるトキ博士ゴールドバッジが贈呈されました。

皆さまもぜひ一度挑戦してはいかがでしょうか?

お問い合わせ 農業政策課トキ・里山振興係 ☎24-6550



佐渡市メール配信サービス実施中

火災(建物のみ)、防災・防犯、通行止め、イベント・くらしの情報

アドレス sado@mpx.wagmap.jp に空メールしてください。
迷惑メール設定をしている場合は、空メール送信前に必ず「psmail.jp」を受信可能ドメインに設定してください。



お問い合わせ 総務課広報戦略室 情報政策係 ☎63-5139

SNS で情報発信中



Twitter



Facebook

※LINEの個人情報管理に関する報道を受け、佐渡市LINE公式アカウントからの情報発信を一時停止しています。

発行・編集 佐渡市 総務課広報戦略室広報広聴係
〒952-1292 佐渡市千種232番地 TEL0259(63)3111(代)・FAX0259(63)3300
ホームページアドレス <https://www.city.sado.niigata.jp>

発行日 令和3年4月10日